

磯部小学校

校長室だより

第11号 令和6年11月1日(金)



避難訓練を行いました。

10月29日(火)、避難訓練を行いました。

今回の訓練は、震度5の地震が発生し、その後理科室から出火したという想定で行いました。

わかりきったことですが、災害はいつ起きるかわかりません。学校では、定期的に訓練を行うだけではなく、もし家にいるときに地震が起きたら…、もし登下校中に地震が起きたら…、など、いざというときに自分の身を守ることができるように、指導を行っています。

ご家庭でも安全な避難について話し合ってみてはいかがでしょうか。

全校朝会にて 11/1

皆さんは、「〇力」という言葉を耳にしたことがあると思います。いろいろありますが、例えば「努力」。「力をこめて物事をすること。物事を成し遂げるために、休んだり怠けたりすることなく、励むこと。」という意味です。基本的には、自分自身が力をだして頑張るとき、一生懸命にやるときに「努力」という言葉を使いますね。「努力」は積み重ね、足し算とも言われています。毎日少しずつ積み重ねることで、結果的には大きな成果として表れてきます。漢字の学習や計算問題、縄跳びの練習など、努力を続けることはとても大事です。その目安が100だということは前回に話したとおりです。

もう一つ、皆さんがよく聞いたことがある「〇力」という言葉の中に「協力」という言葉があります。「力を合わせて努力すること。心を合わせて働くこと。」という意味です。ですから、同じように力を出して頑張るときには、一緒に頑張る仲間がいるということになります。

この漢字には、力が3つも入っています。一人ではなく、周りの人と一緒に力を出して頑張るという意味があります。みんなで学習するときや係活動をするときは協力することが大切です。ね。「協力」はかけ算とも言われています。自分一人ではできないとき、友だちと話し合っ問題解決したり、一緒に頑張ってくれる友だちがいることで楽しく運動できたりと、みんなの力が2倍にも3倍にもなってとても大きな成果にむすびつきます。

学校生活のなかで考えてみると、自分自身が頑張らなくてはいけないときと、友だちと一緒に力や気持ちを合わせて頑張るときがありますね。

ここは自分が「努力」する時だ。ここはみんなで「協力」する時だ。という気持ちをもてると自分自身も強くなれるし、友だちとのつながりも強くなるのではないのでしょうか。

来週、創立150周年記念式典があります。磯部小学校ができてから150年経ったことをお祝いする式です。たくさんのお客様もいらっしゃいます。第2部では、各学年の発表がありますね。みんなで協力して、おうちの人や地域の人に喜んでもらえるような発表ができるといいなと思います。頑張りましょう。(抜粋)